

リーディングDXスクール事業【実践事例】

垂水市立垂水小学校（鹿児島県）【指定校】

【取組内容】 自由進度学習におけるタブレット端末の活用

単元内自由進度学習を実施する上で、タブレット端末の活用は有効的である。

単元内自由進度学習では、学習方法を、「一人で学ぶ」、「友達と学ぶ」、「先生と学ぶ」のいずれかを自己選択している。「一人で学ぶ」を選択する児童の多くは、タブレットを使って調べたり、まとめたりする活動を行っている。



また、学習の計画を立てる際に、計画カードをタブレットを活用して作成したり、学習の途中で進捗状況を把握・共有するための状況カードを配信したりするなど、確認・把握を目的として活用している。

